

ご報告 2024 年度 龍谷大学特許等出願、特許成立状況

2024 年度は、19 件の研究成果を特許出願（国内 15 件、外国 4 件）があり、龍谷大学としてはじめて品種登録の出願が 1 件ありました。また、これまでに願っていた発明案件の中で、10 件の特許権が成立しました。

<特許出願状況>

No	代表発明者	出願番号	出願日	出願種別
1	農 学 部 玉井 鉄宗 准教授	特願 2024-062247	2024.04.08	共同出願
2	先端理工学部 岩澤 哲郎 教授	特願 2024-068414	2024.04.19	単独出願
3	先端理工学部 岩澤 哲郎 教授	特願 2024-079628	2024.05.15	共同出願
4	先端理工学部 永瀬 純也 准教授	特願 2024-086266	2024.05.28	単独出願
5	農 学 部 石原 健吾 教授	特願 2024-140078	2024.08.21	共同出願（分割出願）
6	先端理工学部 石崎 俊雄 教授	特願 2024-146007	2024.08.27	単独出願
7	農 学 部 森泉 美穂子 教授	特願 2024-146560	2024.08.28	共同出願
8	農 学 部 森泉 美穂子 教授	特願 2024-146561	2024.08.28	共同出願
9	農 学 部 石原 健吾 教授	特願 2024-153625	2024.09.06	共同出願
10	先端理工学部 木村 睦 教授	特願 2024-170926	2024.09.30	共同出願
11	先端理工学部 大柳 満之 教授	特願 2024-174314	2024.10.03	共同出願
12	農 学 部 玉井 鉄宗 准教授	特願 2024-188451	2024.10.25	共同出願
13	先端理工学部 山中 裕樹 教授	特願 2024-196354	2024.11.08	共同出願
14	先端理工学部 岩澤 哲郎 教授	特願 2024-196725	2024.11.11	単独出願
15	先端理工学部 石崎 俊雄 教授	特願 2025-024005	2025.02.18	共同出願



<特許出願状況>（外国出願）

No	代表発明者	出願番号	出願日	出願種別
1	先端理工学部 青井 芳史 教授	PCT/JP2024/014423 (PCT)	2024.04.09	共同出願
2	先端理工学部 大柳 満之 教授	PCT/JP2025/006735 (PCT)	2025.02.26	共同出願
3	農 学 部 石原 健吾 教授	PCT/JP2025/012558 (PCT)	2025.03.27	共同出願
4	農 学 部 石原 健吾 教授	114111949 (台湾)	2025.03.28	共同出願

<品種登録出願状況>

No	代表育成者	出願番号	出願日	出願種別
1	文 学 部 丹野 研一 准教授	第 37536 号	2024.07.25	単独出願

<特許等成立状況>

No	代表発明者	特許番号等	登録日	出願種別	発明の名称
1	先端理工学部 石崎 俊雄 教授	第 7485329 号	2024.05.08	単独特許	マイクロ波増幅回路とインピーダンス整合回路を有する回路、及びそれを用いたマイクロ波加熱装置
2	先端理工学部 越川 博元 准教授	第 7486142 号	2024.05.09	単独特許	尿または下水添加によるリンおよび金属の同時除去または回収方法
3	先端理工学部 石崎 俊雄 教授	第 7505727 号	2024.06.17	単独特許	アクティブラードブル測定システム
4	先端理工学部 木村 睦 教授	第 7563692 号	2024.09.30	共有特許	ニューラルネットワーク
5	先端理工学部 山本 伸一 教授	第 7584139 号	2024.11.07	単独特許	可視光応答型光触媒とその製造方法
6	先端理工学部 内田 欣吾 教授	第 7595980 号	2024.11.29	単独特許	超撥水性表面構造体、および鋳型の製造方法
7	先端理工学部 森 正和 准教授	第 7606694 号	2024.12.18	共有特許	電磁波吸収材料及び電磁波吸収樹脂成型体
8	先端理工学部 山本 伸一 教授	第 7638564 号	2025.02.21	単独特許	構造体およびその製造方法
9	先端理工学部 青井 芳史 教授	第 7640957 号	2025.02.26	共有特許	キャパシタモジュール
10	先端理工学部 大柳 満之 教授	第 7650014 号	2025.03.13	共有特許	リチウムイオン二次電池用負極活物質及びその製造方法

ご報告 大学単独出願特許の権利化状況

ライセンス先が無い単独出願について、発明者が権利化を希望し、権利化を行うことの妥当性が特に認められる場合には、大学が費用負担して権利化を推進しています。発明者の申請に基づき、「特許性」「実用性」「独創性」を指標として絶対評価で審査され、2024年度（2022年度分単独出願分）は2件選出されました。今後の社会実装への期待が高まります。

代表発明者	出願番号	発明の名称
先端理工学部 山本 伸一 教授	特願 2022-172235	可視光応答型光触媒
先端理工学部 木村 睦 教授	特願 2022-085622	積和回路およびその積和回路を備えたニューラルネットワーク

ご報告 知的財産セミナー

知的財産センターでは、知的財産活動の啓発に努めており、その一環として学生・教職員を対象とした知的財産セミナーを開催しています。弁理士法人ととせ・ももとせの齊藤整弁理士を講師にお招きし、前期は「身近な事例から学ぶ知財の知識～商標と不正競争防止法について～」と題して、万博と知的財産との関係や「ブランドとは何か」といった知的財産の基本的な考え方をはじめ、最近のニュースも例に商標と不正競争の事件を解りやすく解説いただきました。

後期は「学ぼう！著作権」と題して、“著作権って何だろう？”といった基本的なことから、昨今の著作権侵害事例の紹介、ネット上での著作権侵害、生成AI・ディープフェイク、AIについても著作権の観点から詳しく解説いただきました。

参加者からは「経済活動を行う中で自分の権利を守るために、また知らずに相手の権利を侵害しないために商標の知識は必要だと思った」「身近に著作権がたくさん存在していることを再認識できた」「著作権に関する仕事に興味を持つような内容で今後のキャリアに活かそうだと感じた」といった感想が多数寄せられ、参加者を惹きつける満足度の高いセミナーとなりました。

2025年度も引き続き、知的財産セミナーを開催する予定です。

詳細が決まり次第、お知らせしますので、関心のある方はぜひご参加ください。

※セミナー詳細については、サイトをご確認ください。前期：<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-14994.html>

後期：<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-15661.html>



ご報告 出展活動

◆大学見本市 2024～イノベーション・ジャパン

8月22日（木）、8月23日（金）の2日間、東京ビッグサイトで開催された「大学見本市 2024～イノベーション・ジャパン」（主催：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST））に出展しました。

本件は、大学等における研究成果の実用化を促進するため、優れた技術シーズと産業界のニーズとの国内最大規模の産学マッチングイベントです。2日間で11,000名を超える来場者数となり、本学ブースにも多くの方にお越しいただきました。

【シーズ展示】

展示タイトル	発表者
難溶性リンの土壌回収樹脂の性能評価と利用	農学部 農学科 教授 森泉 美穂子
次世代半導体技術で実現する極低消費電力の世界	先端理工学部 電子情報通信課程 教授 木村 睦
負荷変動対応可能なマイクロ波パワーアンプ用整合回路	先端理工学部 電子情報通信課程 教授 石崎 俊雄

◆新技術説明会

3月13日（木）オンラインにて「関西8私大 材料&計測 新技術説明会」（主催：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST））に関西私立大学と共同で出展しました。

本説明会は、企業関係者を対象に実用化を展望した大学発の新技術等を紹介し、広く企業実施・共同研究パートナーを募るものです。本学からは、先端理工学部の石崎俊雄教授より「マイクロ波電力増幅器開発に必要なアクティブロードブル測定システム」というテーマで発表いただきました。当日は多くの企業関係者にご聴講いただき、たくさんの関心が寄せられました。

知的財産センターでは今後も引き続き、このような機会を通して本学で生まれる研究成果の技術移転に努めていきます。



Ryukoku University

RIPC News Letter

No.21



編集：知的財産センター事務局

問い合わせ先：

瀬田学舎 REC ホール 1F/内線 7270

（知的財産センターHP）

<https://chizai.seta.ryukoku.ac.jp/>